

商工会報

あち

発行 阿智村商工会
43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)



暑さもふっ飛ぶ

大煙火大会!!

恒例になりました阿智村夏祭り大煙火大会が
去る七月二十七日、盛大に行なわれました。
夜空を焦がす数々の花火に、観客は感嘆の声
を上げ、暑い夏の一夜を、おもう存分楽しみ
ました。



昭和六十年事業計画決まる！

商工会一般事業の各部計画が決まりましたので、主だったものを掲げました。

- 一、総務部
 - 一、商工会報の発行（九月・十一月・二月発行）
 - 二、行政との懇談会開催
 - 三、商工会青年部との懇談会開催（十月予定）
 - 四、珠算検定の実施（六月・十一月・二月）
 - 五、事業所従業員表彰
- 二、商業部
 - 一、商店街活性化対策懇談会の開催
 - 二、街路灯新設に係る研究委員会の設置
- 三、工業部
 - 一、郡内工場団地の視察
 - 二、企業懇談会・講演会の開催
- 四、観光部
 - 一、村内観光施設の視察を阿智村観光協会との共催により開催
 - 二、城山公園・昼神公園の整備事業
- 五、厚生部
 - 一、定例社会保険相談日の開設（毎月第4金曜日）
 - 二、事業所従業員等の健康診断実施（七月十日済み）
- 六、経済部
 - 一、各種制度資金の斡旋審査及びピーアール
 - 二、金融機関並びに金融審査委員による金融懇談会の開催（九月中予定）
- 七、建設部
 - 一、御太子講祭の実施（十月上旬）
 - 二、工友会との合同会議（九月初旬）
 - 三、建設関係展示会視察
 - 四、業種別研修会への参加
- 八、サービス部
 - 一、接客等講習会の開催
 - 二、業種別研修会の参加
- 九、青年部
 - 一、視察研修旅行の実施（五月十二日・十三日に実施、大阪造幣局、難波ショッピング街視察）
 - 二、阿智村夏祭り煙火大会へみこしを作成し参加
 - 三、阿智祭への参加
 - 四、国道、村道添いの空缶回収と清掃
 - 五、広域青年部研修会の実施と参加

- 六、部員の親睦を図る為の、茸狩り・新年会・忘年会の開催
 - 七、新規部員の加入勧奨
 - 二〇、婦人部
 - 一、視察研修旅行の実施（日帰り）
 - 二、洋食マナー講習会の開催
 - 三、他村商工会婦人部との交流会（下条村婦人部と一月に予定）
 - 四、商工会館の清掃奉仕（毎月十日、二十五日に実施）
 - 五、レクリエーション
 - 一、洋食マナー講習会の開催
- 以上が、本年度の各部署事業計画です。会員の皆様のご協力をいただきます。以上が、本年度の各部署事業計画です。会員の皆様のご協力をいただきます。

企業探訪

今回の訪問は丸駒産業株式会社さんです。八月の下旬、終始にこやかな社長さんにお話を伺ってまいりました。



- 《代表者》 代表取締役社長 小田 栄 治
- 《創業》 昭和39年7月13日
- 《資本金》 1,800万円
- 《従業員》 89名（男15名、女74名）（中国引揚者9名、身心障害者8名）
- 《主な製造品》 高級ワイシャツ・スポーツシャツ
- 《主な取引物》 ㈱サンマルカ（東京・名古屋）
- 《下請(内職)》 35人（ほとんどが阿智村）
- 《月間生産高》 高級ワイシャツ14,000枚（内10,000枚が松坂屋へ納品）
スポーツシャツ 7,000枚（ユニー・西友・他へ納品）

当社は、阿智村工場誘致条例の第1号として昭和39年7月13日に、初代社長、山崎栄吉氏により現在地に設立されました。

長年培ってきたワイシャツ縫製の技術力は定評があり、大手デパートへの納品が主流を占めています。また従業員の定着率が良く、1人平均9年間の勤務実績があり年令層も19才～66才と巾広く、平均年令は45才となっています。中高年令者・中国引揚者・身心障害者も積極的に雇用し、家族的な雰囲気の中で就業が定着率を良くしているものと考えられます。

今後、工場誘致条例第1号工場として、地域に貢献してゆきたいそうです。

- 《経営訓》 良品・安価・納期厳守・品質第1
- ハ 早く
- タ 楽しく
- ラ らくに
- ク 工夫する

商工会の思い出事業

No. 3

★商工会の思い出事業を連載でお届けいたします。第1回は昭和36年9月6日から9月8日まで行なわれた会員親睦旅行(渥美半島から三谷温泉の旅)の記録を何回かに分けて連載いたします。(昭和36年9月28日付、信州日報より転載)

渥美半島から三谷へ

文・駒場山人
写真・阿智商工会写真部

九時少し過ぎ、飯田線の一
番が到着。信南のバスガール
鈴木さんが到着して、いよいよ
出発。ここから、愛知大学
にいる新井会長さんの息子さ
んも同乗。

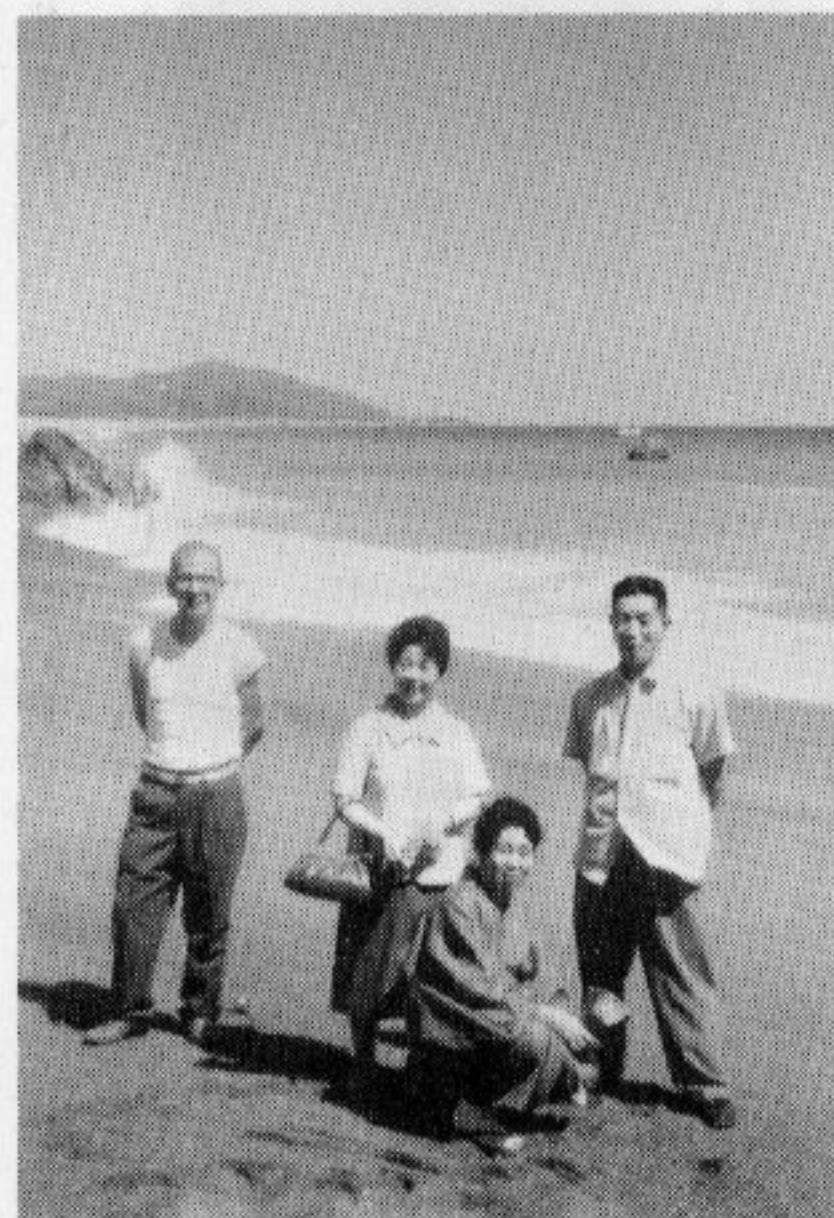
バスは小池町を右側に見て
田原街道を南下する。昔懐か
しい六十連隊跡は、いまは愛
知大学校舎となり、高師原は
どんどん開拓されて一面芋畑
となっている。

渥美電鉄線沿いに、老津を
経てやがて田原町へ差し掛る
半島唯一の、大きな町であり
野菜や海産類の市場が見える
田原は、有名な渡辺華山の
自刃したところ。華山は南画
の大家として知られ、のちシー
ボルトについて蘭学を学び当
時の急進思想家となり、幕政
を論じて遂に江戸を追われそ
の家中であつたから田原藩の
生家へちつ居していたが、た
またまその著書が問題となり、
累が藩主に及ぶことを恐れ、
ついに切腹して果てた。遺書
は「不忠不孝渡辺登」とあり、
天保十二年、年四十九であつ
た。その画業「かんたん夢の

枕」や「佐藤一斉像」は、い
ま国宝である。
またここには、古代人の穴
居跡があり、石器時代の遺物
なども豊富で「華山文庫」と
共に、歴史的に有名な町だ。
ここから海岸を左側に見乍
ら、バスは山腹の狭い道を登
つたり下つたりしながら、一
路伊良湖崎へと向つた。
潮を含んだ涼風が車窓から
吹き込んで来るが、漸く日中
の暑さにうだり、昨夜来から
の睡眠不足でみんな元気がな
い。辺りの風物も至つて平凡
で、時たま海岸線へ出ると、
僅かに元氣付く。車掌も、こ
の辺の地理にはきわめて不案
内と見えて、殆んど説明がな
い。

◇伊良湖崎にて
十一時半よう
やく半島の突端、
伊良湖崎へ着く。
バスを海水浴場
前の砂地に止め
て、一同下車す
る。

高く、白い波浪が山のように
波打際に沫きを上げています
でに時期を過ぎた故か、釣り
人も泳ぎをする人も姿が見え
ぬ。
歩を山腹添いに運び、松林
の中を行くと眼下、断崖下の
岩礁の間に白い灯台が見える
これが伊良湖崎灯台だ。見物
に、下まで降りて行く。
上方の茶屋小屋に、憩うと
茶屋の主人が、店先に並べた
珍妙な貝の宣伝をはじめ。
これが、この崎で獲れる有名
な「いの貝」だ。
いの貝は別名を「似たり貝」
或は「そつくり貝」ともいう。
その形状が女陰にそつくりな
ところからこの名が生まれた
のだが、その見事なものが、
アルコール漬けにされ瓶入り
で売られている。
獲れたばかりの貝殻付きの
ものも売られているが珍らし
いとはいうものの、これを土
産に買って帰るような好事家
は見当らない。(次号へ)



伊良湖海岸にて

さすが、太平
洋の黒潮は波塔

信金だより

しんきん

経営相談所の

ご案内

しんきんでは、みなさま
のご繁栄のための、お手
伝いとして経営相談所を
開設し、ご利用をお待ち
しております。

お気軽に、駒場支店へ
ご連絡下さい。日程と時
間等を、お知らせします。

◎法律 土地や建物の
貸し借り、売り買い。
お金の貸し借りの問題。
相続や贈与をめぐる問
題。隣地・隣家の関係。

◎税務 会社の経理と
税務。不動産売買の税
金。相続や贈与の税金。
合理的・合法的な節税。

◎経営 経営全般につ
いて。財務分析。新規
開業。販売促進
.....など

ご相談は無料
秘密は厳守

弁護士・税理士・中小企
業診断士等の専門家が
お待ちしております。

民謡シヨールで療護園を慰問

東芝レコード歌手の川崎マサ子さん一行による、阿智療護園慰問は、去る八月二十二日同園会場において、盛大に行なわれた。

当日は入園者(身体障害者)約五十名に看護者がつきそい、一時間三十分におよぶ民謡と歌謡シヨールに、入園者達は現役歌手を真近に、生の声を聞く事ができ、大変な感動を得ると共によろこばれました。これは商工会が、社会福祉

事業の一環として行っているもので、去る七月二十七日に行われた、会地支会主催の阿智の夏祭り煙火大会の折りにも同園者を招待している。



商工会会費の賦課徴収について

昭和六十年年度の会費を左記

により賦課徴収致します。

記

第一回前期分八月三十日
第二回後期分十一月三十日

なお、本年度は会費の見直しを実施致しました。その結果については個々に資料を配布致しましたので、よろしくお願ひします。

九月二十六日は

商工貯蓄共済加入推進日

御存知の商工貯蓄共済の加入推進を来たる九月二十六日

に行います。役員がお伺いいたしますので是非ご加入下さい。この共済制度の内容は、一つの掛け金で三つの備え。

「資金の蓄積」「融資のあっせん」「生命事故の保障」の三つの特色を組み合わせた商工会員のための共済制度です。

一口に付き月額二、〇〇〇円で十年満期。この間に万が一死亡という場合は、それぞれ年令に応じた保険金が給付され、なおかつこの間に、資金の要望があれば、口数に応じてあっせんします。

詳細は、事務局又は役員にお問い合わせ下さい。

商工会スケジュール

- 9・3 食品衛生協会飯伊地区野球大会
- 9・6 青申婦人部大会
- 9・8 青年部飯伊地区野球大会
- 9・9 青年部村内空缶回収と茸狩り
- 9・9 スタンプ店会昼神温泉招待日
- 9・11 経営管理大学校講座(仕入販売コース)
- 9・12 金融懇談会
- 9・18 スタンプ券精算日
- 9・20 制度資金審査会
- 9・20 貯蓄共済加入者の集い
- 9・21 商工貯蓄共済加入推進日
- 9・26 社会保険定例相談日
- 9・27

編集後記

▼：暑さがひとときわ厳しかった夏も過ぎ去って、早くも豊穡の秋が訪れました。ここに会報第三号を、お届けします。

▼：会報は、会の実情を会員外の皆さんにも周知していただき、商工業活動を通じて地域社会の振興に幾分なりとも寄与していることを、ご理解いただくために発行している訳です。

この意味から、厳しい予算の中から経費を捻出して、今回を含め今後も引き続き全村民の皆様へ、配付するようにしたいと思っております。

▼：村内の産業を見渡すと農業と産業は、経営的に著しくきびしい側面が見られます。農業に活性が無ければ、商業は連鎖的に低迷します。これは、今も昔も、変わらない運命のキズナで結ばれています。

六十年代へ向け、農業と商工業の振興が強く求められ望まれています。打開の途は農業と商工業を、より大事にする政治が行なわれる事に、意見は集約されます。

会報編集委員長

渥美貞己

昼神温泉レポート

最近、昼神温泉の話題が、にぎやかになってきたので、その話題をレポートしました。△温泉三号井の掘削▽

村では、昭和五十九年度に七〇〇万円の予算付けをして大型ヘリコプターによる空中探査を行いました。

結果は、現在の一、二号井付近が有望視され、県の温泉審議会でも許可の見通しがたち、近く着工の予定です。

△山手観光ホテルオープン▽
現在、昼神温泉郷は、十七軒の旅館、ホテルが営業していますが、近く山手観光ホテルがオープン予定です。

二〇〇人収容、分湯料二十五の近代的なホテルで、昼神温泉郷の新風を期待されています。

△病院リハビリ施設の建設▽
この建設により、昼神温泉郷の旅館、ホテルの建設計画は、一応達成されました。

△病院長が、病院のリハビリ施設として、阿智療護園前側約一、五〇〇坪に総事業費四億円を投じた施設が近く着工されます。

軽症患者(中風・リュウマチ)